

慶和園



コロナに負けるな! 2020 畑クラブ『ふれあいのうえん』!!

今年は雪解けも早く「畑クラブ」の活動も順調に進んでいましたが、残念ながら今のところ、畑クラブのサークル活動を楽しみにされているご利用者の参加は見合わされ、職員と地域の方々とで予防策を講じながら作業を進めています。畑クラブ、事務局の松本英康さんにお話を伺いました。

今年初めての畑作業を5月24日に行いました。玉ねぎの苗、カボチャの苗の植え付け及び枝豆の種まきを行いました。

やはりご利用者の「姿」がなかったのはさみしい思いがしました。一日も早い終息を願い、元気な活動ができる日を持ち望んでいます。【コロナに負けるな!】今年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



「新型コロナウイルス感染拡大防止の為、畑クラブの取り組みも縮小して行うことになってしまいましたが、その中で地域の方々と当園職員により、



新任職員に Q&A

中田 博彰 ケアマネージャーに問いかけました

☆プロフィール☆
むかわ町の山奥にて、クマヤシカに囲まれ生まれました。卒業後、老人ホームにて勤務し、ほとんど福祉関係の仕事をしてきました。倶知安地区にて10年勤務し、4月から慶和園で働かせていただいています。



Q 趣味は? A: ドライブ

Q 座右の銘?

A: 「笑顔からはじまる」

「花を支える枝、枝を支える幹、幹を支える根、根は見えねんだなあ」

Q 好きなアイドル(女優、歌手)は?

A: イルカ・中島みゆき・ザード・西田敏行

Q 介護の仕事をはじめたきっかけは?

A: 働こうとした時、そこに老人ホームができたから

Q 慶和園ではどういうお仕事を?

A: みなさんが、笑顔で生きるお手伝いをさせていただきます

Q 最後に一言

楽しく笑える一時を、一緒に過ごさせていただけるようがんばります。よろしくお願いします。

中断されていた「出張リハビリ」がインターネットを使って再開



毎週木曜日に行われていた三上作業療法士(湯の里黒松内)の出張リハビリですが、新型コロナウイルス感染予防対策のために3月より中断となり、これまで継続してきた

取り組みができないことに…。何とか出来ないものかと考え、5月14日よりインターネット回線を利用してケース会議を開催しています。専門的なアドバイスを支援に生かすため、事前にご利用者の写真や身体状況の動画を送信し確認して頂きます。会議当日は、三上さんがその場に居るようなやり取りができ、的確な指示を受けることで、不安無く支援ができています。



『慶和園だより』NO.233 令和2年6月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136) 42-2201 FAX (0136) 42-2209

編集発行 : 老人福祉施設 慶和園 広報委員会

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

—慶和園運営方針—

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
 - 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます —
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
 - 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
 - 私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。

介護用品 知って ☺ 快適生活！！

今回は、「高齢者の歩行を補助する介護用品」に関するご紹介です。突然ですが、なぜなのでしょう。「初めは4本、次は2本、そのまた次は3本で移動する動物はな～に？」

その昔、お年寄りの杖といえば1本の棒が一般的だったのですが、現在では杖も進化し、使用される方の疾患などにより、様々な形の歩行を補助する介護用品が出ております。

今回、使用される方の症状により適しているとされる簡単なチャートを載せておりますが、実際に手にされた上で介護用品を選択され快適な生活を楽しまれてはいかがでしょうか。

※答え「人間」。赤ちゃんは手と足4本で移動。成長すると2本の足で移動し高齢になると2本の足と杖1本で移動との解釈です。



図表の見方 歩行の際、ふらつきが強く、腕の力が弱い方には歩行車が適している補助器具となります。

きょうごくユニット 新たな取り組み

きょうごくユニットでは今年度、ご利用者の日々の生活の中で作成した作品をご利用者同士、ご家族に見ていただきたいとの思いから、ユニット前の廊下に作品の展示をはじめました。

主に「季節の塗り絵」を展示しておりますが、どれもご利用者のこだわり満載の1枚となっています。

コロナウイルスでの規制もあと少し。施設でのご面会が可能になりましたら是非ご覧いただければ幸いです。



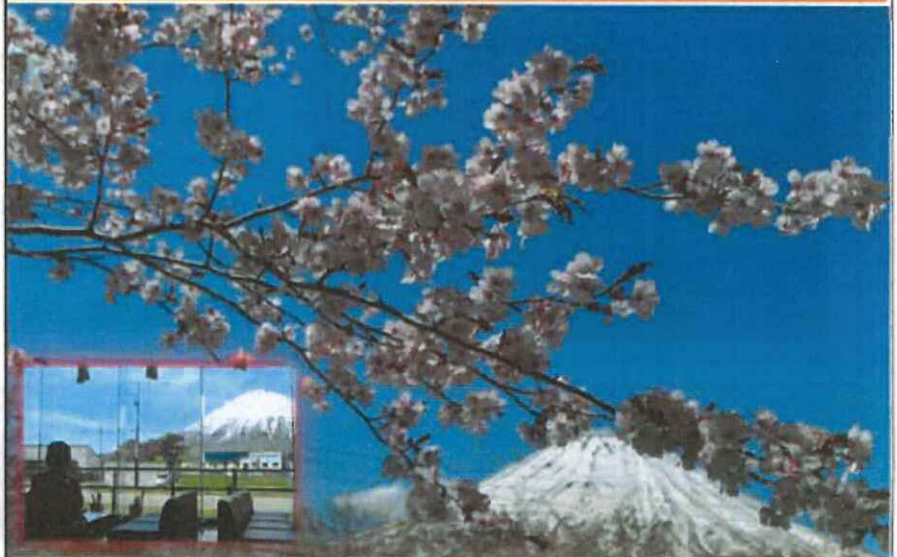
【2020年6月10日～2020年7月15日の行事予定】

【6月】	19日 活花サークル
8日 出張理容(サロンドシエル)	26日 書道サークル
9日 料理サークル	【7月】
12日 養護 :野外食企画	12日 出張理容(菅原理髪店)
15日 出張理容(竹山美容室)	13日 出張理容(サロンドシエル)
17日 ご利用者親睦会総会	
18日 きょうごく・しりべつユニット合同企画	

※畑サークル 毎週水曜日 9:30～ : 6/10・17・24

※各行事について、コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、対応させていただきます。尚、感染拡大の状況に応じて急遽、変更させていただく場合がございます。予めご了承願います。

‘桜’の咲く景色に想いを寄せて



5月15日慶和園周辺の桜も満開の日を迎えました。例年、園周辺を散歩しながらの花見でしたが、今年は外出自粛の影響でご利用者はホールから、遠くの桜を眺めることに…。「来年は、桜の木の側まで行って花見がしたいですね。」スタッフとの会話は、既に来年を見据えておりました。「今できること」の先に、楽しい時が待っているはずです！

【ご厚志に感謝いたします。】

5月1日～31日分 《敬称略》順不同

【寄付金】 佐藤 登(京極町) ・ 吉田 聡(俱知安町) ・ 池田 純二(島牧村)

【寄付品】 日本ガード(株)(札幌市) ・ 池田純二(島牧村) ・ 京極町役場(京極町) ・ 藤波やす子(同) ・ 京田智子(俱知安町) ・ 横濱律子(同)

【お礼】 先月の広報紙と共に当法人羊蹄セルフ(障がい者施設)の納豆購入のご協力をお願いしたところ、多数の皆様にお買い上げいただきました。この場をお借りし、皆様のお心遣いに対し厚く御礼申し上げます。

～相手の心を想う～ 副施設長のつぶやき。

あまりにも上手くいかないことが続き、ぼろっと「一生懸命生きているだけなのに…」と弱音を吐いたある日。施設長が「それは素晴らしい。」と笑顔で私に言ったことがありました。なんか肯定されている！と勝手に解釈した私は、気持ちが楽になった一瞬でした。施設長が意図的に言ったかどうかわかりませんが(笑)、「相手の心に届く言葉」を感じました。コミュニケーションが苦手という方が多い昨今。ただ話すことだけがコミュニケーションではなく相手を肯定する言葉が大切であり、きっとご利用者もこの言葉を望んでいると思います。

副施設長 山中 幸代